



## 初期設定マニュアルVer1.0

本書は、着信設定に必要な項目をご案内しております。

本マニュアルを参照しても初期設定がご不明の場合、  
マニュアルと利用中のPCをお手元にご用意の上、  
下記ご連絡までお問合せください。

フリーコール：0120-275888

営業時間：平日09:00～19:00

ネオ・クラウドPBXシステム担当

わたしたちは「下」を目指します



## 目次

**1. 管理者画面にログインする** 2

**2. グループを設定する** 3

**3. クラスを設定する** 4

**4. 業務時間を設定する** 7

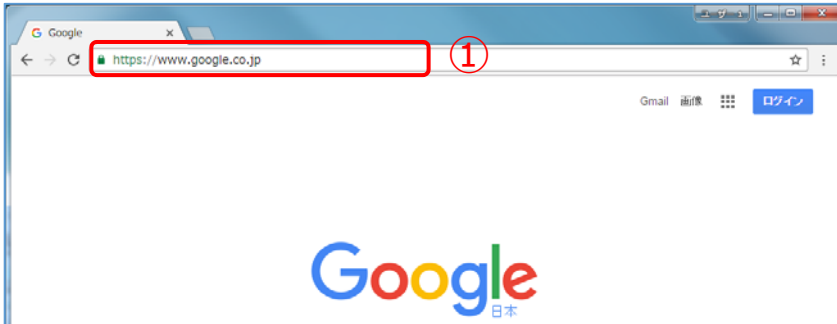
**5. 着信番号を設定する** 11

設定は「**1. 管理者画面にログインする**」から  
「**5. 着信番号を設定する**」まで順番に行って下さい。

# 1. 管理者画面にログインする

ご納品したメール内にある添付ファイル「NCP提供URL」から、管理者画面へログインします。

## ● Google Chromeの起動



● Google Chromeを起動し、アドレスバーに指定のURLを入力(貼り付け)します。

※検索枠ではなく、①のアドレスバーに入力してください。

※Google Chromeを未インストールの場合、下記URLよりインストールを行ってください。

<https://www.google.co.jp/chrome>

## ● ログイン画面



● NCP提供URL内にあるユーザIDとパスワードを入力し、「Login」ボタンをクリックしログインを行います。

## ● ホーム画面



● ログイン後、ホーム画面が表示されれば完了です。

**ブラウザは必ず Google Chrome を利用してください**

## 2.グループ設定を行う（PBX関連）

着信した際に、鳴動する電話グループを設定するには、画面左側の各種機能項目(以下、管理者メニュー)からPBXの「グループ設定」を選択し、「+新規」をクリックします。  
納品時には、「一斉着信グループ」が設定されており、全ての内線に着信します。

### ●グループ設定画面



●一斉着信グループ以外のグループを作成するには、①グループ設定画面から、「+新規」ボタンをクリックします。

●グループにどのように着信させるかを設定します。

#### 各種項目説明

- ②：グループ名  
設定するグループ名を入力します。  
例) 営業部
- ③：グループ番号  
300から399まで設定可能です。
- ④：前アナウンス  
着信する前に流すアナウンスを選択します。
- ⑤：不在メール  
応答しなかった場合、相手先情報などを送るメールアドレスを設定します。
- ⑥：呼び出し秒数  
呼び出す秒数を設定します。  
予め30秒設定されています。
- ⑦：応答しないとき  
呼び出し秒数経過後の動作を選択します。  
予め切断が選択されています。
- ⑧：内線番号  
このグループに属する内線番号を選択します。
- ⑨：呼び出し順番  
着信時、内線番号を呼び出す順番を設定します。
  - ・全体  
内線全部が鳴動。  
予め設定済み。
  - ・ランダム  
ランダムで内線が鳴動。
  - ・内線番号順  
内線番号の若い順に鳴動。

「保存して閉じる」をクリック

## 3-1. クラス設定を行う（ユーザー関連）

利用ユーザーを登録するには、管理者メニューからシステム管理の「ユーザー管理」を選択し、「クラス設定」「所属設定」「ユーザー追加」の順に行います。

### ●ユーザー管理画面



①

### ●クラス設定画面



②

③

④

⑤

⑥

「保存して閉じる」をクリック

●クラス設定を行います。

①ユーザー管理画面から、「クラス設定」ボタンをクリックします。

#### クラスとは

利用ユーザーに与える機能のクラス分けとして設定します。

クラスには、以下4つあります。

#### ・CPユーザー（カンパニー）

申込者のみに与えられるクラスで全ての機能が使用でき、機能の制限を行うことはできません。

#### ・MGユーザー（マネージャー）

管理者クラスとして位置づけられており、納品時は全ての機能が使用できますので任意に変更してください。

#### ・SUB-MGユーザー（サブマネージャー）

サブ管理者として位置づけられていますが、納品時は全ての機能が使用できますので任意に変更してください。

※MGよりも少ない機能が与えられる場合があります。

#### ・OPユーザー（オペレーター）

一般利用者として位置づけられており、納品時は、利用に際して最小限の機能が使用できるようになっています。こちらにも任意に変更が可能です。

●各クラスに与える機能を選択します。機能にチェックを入れると、当該のクラスユーザーがその機能を利用することが出来ます。

#### 各種項目説明

②:クラス選択

機能を付与するクラスを選択します。

③:基本的な機能

TOP・ホーム・ユーザー  
取引先情報管理があります。

④:システム管理

ユーザー管理や取引先情報管理等  
システム利用の機能を選択します。

⑤: PBX

PBXの機能を選択します。

⑥:分析

発着信の分析機能を選択します。

## 3-2. 所属設定を行う（ユーザー関連）

「クラス設定」完了後、次に「所属設定」を行います。

### ●ユーザー管理画面



①

### ●所属設定画面



「保存して閉じる」をクリック

●所属設定を行います。

①: 「所属設定」をクリックしてください。

●ユーザーが属する所属を設定します。

各種項目説明

②: 所属名

名前を入力し、所属追加ボタンをクリックします。  
初回設定時は④に表示されているDEFAULTを変更してもかまいません。



変更後  をクリックして保存してください。

③: 並び順

プルダウン表示の際の並び順を設定します。

④: 設定済所属名

クリックすると変更可能です。  
変更後  をクリックして保存してください。

⑤: グループ内線

グループ設定で設定した、グループ番号を選択後  をクリックして保存してください。

### 3-3. 利用ユーザーを登録する（ユーザー関連）

所属設定後に「ユーザー追加」を行います。

#### ●ユーザー管理画面



●ユーザー追加を行います。

①: 「+ユーザー追加」をクリックします。  
ユーザーは、契約内線数以上登録できませんが、発着信は内線数以上はできません。

#### ●ユーザー登録画面

② ユーザー名

③ タイプ  フォン  ヘッドセット

④ ポップアップ  ユーザー任意  する  しない

⑤ フリガナ

⑥ ログインID

⑦ パスワード(8以上)

⑧ クラス OPユーザー

⑨ 内線番号 <空>

⑩ 所属設定

強制ログアウト 保存して閉じる 閉じる

「保存して閉じる」をクリック

●利用するユーザー情報を入力します。

各種項目説明

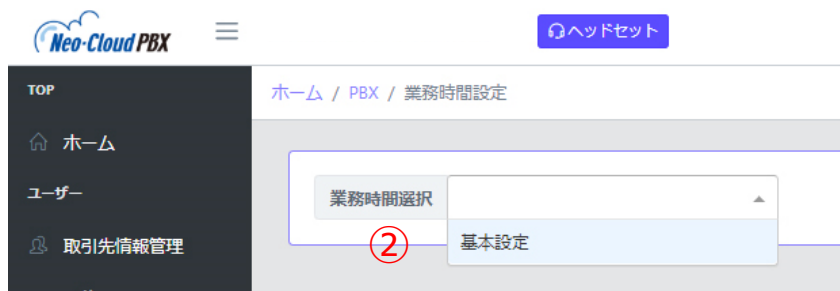
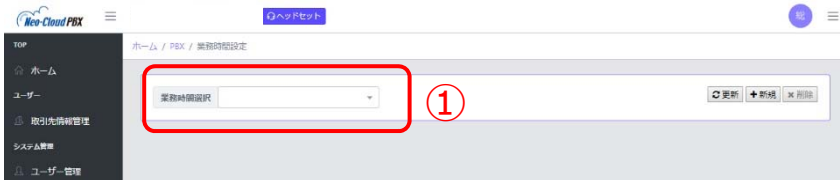
- ②: ユーザー名を入力
- ③: 利用端末を選択
- ④: 外線着信時にポップアップするか否かを選択  
※ユーザー任意を選ぶと、ポップアップの有無をユーザーが選択できます。
- ⑤: ユーザー名フリガナ
- ⑥: ログインID  
※実際のログインには、ここで入力したIDの後ろに、@ドメイン名が必要です。  
例)  
入力ログインID  
= admin  
実際のログインID  
= admin@提供URL  
※お客様ごとに提供URLは異なりますので、弊社が納品する「NCP提供URL」をご確認ください。
- ⑦: ログインパスワード  
半角英数8文字以上で、大文字  
小文字・数字・記号が1つ以上必要
- ⑧: クラスを選択
- ⑨: ユーザーに割り当てる内線番号を選択
- ⑩: ユーザーの所属を選択

※一部項目には必須条件(半角英数のみ等)がありますので、画面に従って入力してください。

## 4-1. 業務時間を設定する (PBX関連)

管理者メニューからPBXの「業務時間設定」を選択し、「業務時間選択」から予め登録されている「基本設定」を選択します。

### ● 業務時間設定



● 業務時間を設定します。

①: 業務時間選択から

②: 予め登録されている、基本設定を選択します。

③: 基本設定の詳細が表示されます。

③ 基本設定

④ 留守録設定【必須】 保存

留守アナウンス

留守メール

⑤ デフォルト動作 保存

アクション
  アナウンス
  転送
  留守録
  切断

アクション: 300 [一斉着信グループ]

⑨ 2018/11/22

アクション アナウンス 転送 留守録 切断

11/22 (木)

11/23 (金)

11/24 (土)

11/25 (日)

11/26 (月)

11/27 (火)

11/28 (水)

⑥ 特定日/曜日時間 リスト

優先順	名前	日/曜日/時間	動作	作業
999	デフォルト	すべての日時	アクション	

⑦ + 曜日時間追加
⑧ + 特定日追加

④: 留守録の設定を行い、「保存」をクリックします。

- ・留守アナウンス = 録音をする際に流すアナウンスを選択します。
- ・留守メール = 録音があった場合のお知らせを送るメールアドレスを設定します。

⑤: デフォルト動作を選択し、「保存」をクリックします。

- ・アクション = グループや内線に着信させます。
- ・アナウンス = 着信せずにアナウンスを流します。
- ・転送 = 指定の電話番号に転送します。
- ・留守録 = 伝言を録音できます。
- ・切断 = 着信せずに切断します。

デフォルト動作とは、業務時間にどのように着信させるかの基本となる動作で、予め「アクション」が設定されています。

⑥: 設定した内容が表示されます。

⑦: デフォルト動作で設定できない、特定の曜日や時間の設定を行います。

⑧: デフォルト動作で設定できない、特定の日付での設定を行います。



## 4-2.業務時間を設定する（PBX関連）

必須項目の「留守録設定」と、基本の動作となる「デフォルト動作」を設定します。

### ●留守録設定【必須】

留守録設定【必須】 ③ 保存

留守アナウンス ① (元) 留守録ガイダンス

留守メール ② test@test.com

### ●デフォルト動作

・アクション

デフォルト動作 ③ 保存

①  アクション  アナウンス  転送  留守録  切断

② アクション 300 [一斉着信グループ]

・アナウンス

デフォルト動作 保存

アクション  アナウンス  転送  留守録  切断

アナウンス (元) 営業時間外ガイダンス

・転送

デフォルト動作 保存

アクション  アナウンス  転送  留守録  切断

転送番号

●留守録時の設定を行います。

- ①:留守アナウンス  
留守アナウンスを選択します。
- ②:留守メール  
留守録があったことをお知らせするメールアドレスを入力します。
- ③:「保存」ボタン  
選択・入力してクリックします。

●基本となる動作を選択します。

- ①:デフォルト動作  
ここで選択した動作が、全ての時間日付に基本として設定されます。
- ②:選択した動作によっては、  
選択肢が表示されます

・アクション  
通話を端末に着信させます。  
アクションにチェックを入れると、どこに着信させるか（グループ・内線・IVR）選択できますので選択後「保存」ボタンをクリックしてください。

・アナウンス  
端末に着信せずにアナウンスを流します。  
アナウンスにチェックを入れると、流すアナウンスが選択できますので、選択後「保存」ボタンをクリックしてください。

・転送  
指定した電話番号に、着信を転送します。  
転送にチェックを入れると、転送先電話番号入力欄が表示されるので入力後、「保存」ボタンをクリックしてください。

・留守録  
伝言が録音できます。  
留守録にチェックを入れると、先に設定した「留守録設定」の内容が反映されます。

・切断  
着信せずに、全て切断します。

- ③:「保存」ボタン  
選択・入力してクリックします。

## 4-3.業務時間を設定する（PBX関連）

「デフォルト動作」を設定すると、下記のように設定内容が表示されます。

基本設定

2018/11/26
アクション アナウンス 転送 留守番 切断

留守録設定【必須】 保存

留守アナウンス (元) 留守録ガイダンス

留守メール test@test.com

デフォルト動作 保存

アクション
  **アナウンス**
 転送
  留守録
  切断

アナウンス (元) 営業時間外ガイダンス

11/26 (月)

11/27 (火)

11/28 (水)

11/29 (木)

11/30 (金)

12/01 (土)

12/02 (日)

デフォルトの設定が反映されます。

特定日/曜日時間 リスト ① + 曜日時間追加 + 特定日追加

優先順	名前	日/曜日/時間	動作	作業
999	デフォルト	すべての日時	アナウンス	

上記例では「デフォルト動作」では、全て業務時間外アナウンスが流れる設定になっているので、業務時間には着信するよう設定します。

※納品時は、「デフォルト動作」が「アクション」になっていますので、「アナウンス」に変更してください。

### ●曜日時間追加

曜日時間 設定
×

② 曜日時間名

③ 優先順

曜日時間 日 月 火 水 木 金 土

④

↑  
09 : 00  
↓

↑  
17 : 00  
↓

⑤ 選択

アクション

追加して閉じる
閉じる

●デフォルト動作設定に追加する曜日や時間の設定を追加します。

- ①: 「+曜日時間追加」をクリックします。
- ②: 曜日時間名  
設定する名前を入力します。
- ③: 優先順  
設定の優先順位を入力します。  
設定が複数有る場合、優先順位の番号が若い順から反映されます。
- ④: 曜日時間  
曜日と時間を設定します。
- ⑤: 選択  
④で設定した曜日と時間の動作を選択します。  
選択内容によって、選択肢が表示される場合があります。

例)  
平日営業時間に着信する設定

「追加して閉じる」をクリック

## 4-4.業務時間を設定する（PBX関連）

「曜日時間追加」を行うと、下記のように設定内容が表示されます。

基本設定
2018/11/26
アクション アナウンス 転送 留守録 切断

**留守録設定【必須】** 保存

留守録アナウンス (元) 留守録ガイダンス

留守録メール test@test.com

---

**デフォルト動作** 保存

アクション
  **アナウンス**
 転送
  留守録
  切断

アナウンス (元) 営業時間外ガイダンス

曜日時間の設定が反映されます。 ①

+ 曜日時間追加
+ 特定日追加

優先順	名前	日/曜日/時間	動作	作業
800	業務時間着信	日月火水木金土[09:00-17:00]	アクション	<input checked="" type="checkbox"/> 修正 <input checked="" type="checkbox"/> 削除
999	デフォルト	すべての日時	アナウンス	

これまでの設定によって、平日9時~17時までは着信し、それ以外の日時では時間外アナウンスが流れます。

その他夏季休業など、どちらにもあてはまらない「特定日」の動作を設定します。

### ● 特定日追加

特定日 設定
×

② 特定日名

③ 優先順

④  毎年  ~

⑤ 選択

⑥ アナウンス (元) 休業日ガイダンス

追加して閉じる
閉じる

「追加して閉じる」をクリック

● これまでの動作設定に追加する特定日の設定を追加します。

- ①: 「+ 特定日追加」をクリックします。
- ②: 特定日名  
設定する名前を入力します。
- ③: 優先順  
設定の優先順位を入力します。  
設定が複数有る場合、優先順位の高い設定から反映されます。
- ④: 日付  
日付を設定します。  
特定の1日でも、複数の日程も設定できます。  
また、毎年チェックを入れると毎年の設定となります。  
※月を跨ぐ設定はできません。
- ⑤: 選択  
④で設定した日付の動作を設定します。
- ⑥: ⑤の内容によって、選択肢が表示されます。

例)  
毎年8/13-8/16までの夏季休業設定

## 5.着信番号を設定する（PBX関連）

管理者メニューからPBXの「着信番号設定」を選択すると、ご契約の着信番号が一覧で表示されます。

### ●着信番号設定

着信番号	表示名	業務時間	状態	
XXX-XXX-XXXX			利用	① <a href="#">修正</a>

●着信番号設定を行います。

①:修正ボタンをクリックすると、各種入力が可能になります。

着信番号	表示名	業務時間	状態	
XXX-XXX-XXXX	② 表示名	③ 基本設定	④ 利用	⑤ 保存 キャンセル

②:表示名

着信時に電話機に表示される名前です。

※8文字以内推奨

③:業務時間

着信番号に反映させたい、業務時間設定を選択します。

④:状態

利用か停止を選択します。

⑤:保存・キャンセル

入力した内容を保存・キャンセルを選択します。

着信番号	表示名	業務時間	状態	
XXX-XXX-XXXX	代表番号	基本設定	利用	<a href="#">修正</a>

これで、以下設定が完了しました。

#### ●代表番号

XXX-XXX-XXXX

#### ●着信

- ・平日 :9時から17時まで
- ・着信先 :一斉内線グループ（全ての内線に着信）
- ・営業時間外 :営業時間外アナウンス
- ・夏季休業 :8/13-8/16 営業時間外アナウンス